

# 令和4年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 まち資源 室 文化振興 課

## 1. 基本情報

1006

<b>施設名</b>	伊丹市立演劇ホール（アイホール）		
<b>施設の設置目的</b>	市民の自由な創造活動を促進し、文化の発展に資する。		
<b>伊丹市総合計画（第6次）における関連施策</b>	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施 策：歴史・文化 主要施策：芸術・文化活動の促進		
<b>指定管理者の名称</b>	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 （団体の住所又は所在地） 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
<b>選定方法（公募・非公募）及び指定期間</b>	非公募	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
<b>管理運営上の目標</b> （管理運営の指定管理者の具体的目標）	<b>指標名</b>	来館者数（単位： 人 ）	
	<b>指標の意味</b>	年間の施設来館者数	
	<b>今年度の目標値</b>	45,000	<b>上期の実績値</b> <span style="float: right;">14,504</span>

## 2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4（上期）	R4（通期）
	来館者数（人）		34,461	40,902	39,549	21,716	28,676	14,504
貸し室稼働率（%）		56	50	53	46	46	43	
延べ事業開催回数（回）		35	44	41	36	33	11	
延べ事業参加者数（人）		7,472	12,404	12,152	6,720	7,991	1,541	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

## 3. 経費情報

		区分	令和2年度（2020）	令和3年度（2021）	令和4年度（2022）計画	令和4年度（2022）実績（上期）
収入		使用料収入	4,638	9,814	11,662	6,969
		事業収入	7,024	5,724	3,484	1,541
		その他	11,080	6,724	2,300	0
		指定管理委託料	90,671	83,569	54,765	26,325
		①合計	113,413	105,831	72,211	34,835
支出	維持管理	光熱水費	10,933	12,248	10,789	6,427
		清掃等委託料	22,235	21,622	22,475	10,014
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	2,884	1,533	3,033	398
	運営	人件費	44,867	44,610	18,460	8,228
		事業等経費	21,625	16,832	9,574	4,133
		その他	6,614	6,448	7,880	3,641
	指定管理納付金	0	0	0	0	
	②合計	109,158	103,293	72,211	32,841	
		純収支（①－②）	4,255	2,538	0	1,994

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		H29	H30	R元	R2	R3	R4（上期）
	市の収入		1,863	1,860	1,806	1,730	1,860
（内、使用料収入）		0	0	0	0	0	0
市の支出		107,704	101,150	112,649	127,174	85,495	26,710
（内、指定管理委託料）		90,826	92,227	89,465	90,671	83,569	26,325
実質経費（歳出－歳入）		105,841	99,290	110,843	125,444	83,635	25,935

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	経年劣化のため、色々故障が生じるが、利用者の安全や利便性ができる限り損なわれないよう舞台管理スタッフと対応にあたっている。 古いからこそ美観に配慮し、清掃が行き届くよう管理している。	B	市にも随時報告を行いながら、適切に修繕等に対応している。公園に隣接し、特に1階手洗いなどを不特定多数の市民が利用する施設であるが、必要に応じて利用方法に注意喚起を促すなどしながら、多くの市民が気持ちよく利用できるよう清潔に保っている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	公文協などの外部研修に参加した際は、研修資料や報告レポートを職員間で共有して今後の事業の企画立案や施設管理の参考としている。	B	必要な研修に参加しており、受講した内容については職員間で共有するなど、施設の管理運営に活かせるよう取り組んでいる。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	アリオ管理組合と協力し、緊急時の防火・防災体制を築いている。	B	関連機関と連携を図りながら、適切に防犯・防災対策に努めている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	ホール・カルチャールームの貸室利用者にもアンケートの協力を依頼。並行してWEBアンケートも実施して意見の収集に努めている。	B	これまで以上に、利用者への意見聴取に努めている。市民からの問い合わせやトラブルにも適切に対応し、必要に応じて関係機関とも連携するなどサービスの向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	子どもやシニア層対象の普及啓発事業などを適切に実施している。	B	次世代育成事業を中心に、適切に事業を実施している。
		施設の設定目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	利用者の利便性のため、WEBの情報更新、SNSでの情報発信をこまめに行っている。	B	SNS等様々なツールを利用し、随時情報発信に取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき、予算執行状況を把握しつつ適正に運営している。	B	適切な事業運営に取り組んでいる。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

<b>施設所管課総評</b>	
<b>総合評価</b>	コロナ禍の下、感染対策を徹底して事業が行われている。また、経営改善を図りつつ事業運営に取り組むとともに、施設が市民に親しまれるよう、さまざま工夫しながら、地域に根差した事業に積極的に取り組んでいる。
<b>B</b>	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年 4月 1日～令和4年 9月 30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	館内の清掃状況 非常にきれい39.4%、きれい47.7% 不満は0であった。	老朽化している設備へ対応しながら、今後も施設の美化を保つよう努める。
回答者数	職員の接遇態度について 大変よかった49.5%、よかった28.4%、悪いは0であった。	空調の設定などの気配りへの評価を踏まえ、今後も利用者に寄り添った接遇を心がける。
543	(味わう舞台「イタミ・ノート」より)子どもたちに見せたかった。小学校に来てもらいたいです。 (土曜WSより)毎週あったらうれしい。これからも続けてほしい。	小学校へのアウトリーチの検討を行う。 土曜WSのニーズに今後も応えていきたい。

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置